

科目名	経営情報概論（卒業必修）		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2022年度 前期	単位数	2
担当教員	大橋 良生、平澤 賢一、中澤 真、八木橋 彰、木谷 耕平		
内容および計画	学科名になっている「産業」と「情報」のかかわりについて、経営学・商学・会計学・経済学・情報学の観点から概略的に説明する。講義は、経営情報コースの専任教員5名が担当する。		
1	企業経営と情報(1) 「デザイン」は「経営」とどのように関係あるのか		
2	企業経営と情報(2) 地域社会やグローバル社会で活躍する企業		
3	企業経営と情報(3) 現代企業におけるデザイン戦略		
4	企業会計と情報(1) 企業経営と会計		
5	情報通信技術とビジネス(1) ビッグデータが変えるサービス・ビジネスの形		
6	企業会計と情報(2) 株式市場と会計		
7	情報通信技術とビジネス(2) 人工知能が変えるサービス・ビジネスの形		
8	企業会計と情報(3) 経営計画と会計		
9	情報通信技術とビジネス(3) 情報通信技術が拓く未来社会		
10	経済と情報(1) 人々の意思決定と市場の役割		
11	経済と情報(2) 情報の経済学		
12	経済と情報(3) 行動経済学とナッジ		
13	マーケティングと情報(1) 日本の小売形態		
14	マーケティングと情報(2) 消費者の買物行動体系		
15	マーケティングと情報(3) ブランド・地域ブランド戦略		

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年

資料等のコピーや、パワーポイントのハンドアウトを講義時間内に適宜配布する。

参考書	[1] 松尾豊, 人工知能は人間を超えるか, 中経出版, 2015 [2] 新井紀子, AI vs.教科書が読めない子どもたち, 東洋経済新報社, 2018 [3] 城塚音也, ビジュアル AI, 日本経済新聞出版社, 2019 [4] 澤井雅明, 小さな会社のIoTマーケティング, 日本実業出版社, 2019
-----	---

[5] データ流通推進協議会, データ流通ビジネスがよ~くわかる本, 秀和システム, 2020	
成績評価	
評価方法	割合(%)
<p>各教員が提出物と出席状況によって評価し、5人の教員の評価の平均点を最終評価とする。 ただし、60点未満とした教員がいた場合は、平均点にかかわらず、60点未満(D)を最終評価とすることがある。 再試験の可否判定は、再試験を実施する教員が行う。</p>	
学習到達目標	産業の中心を担う企業・組織について、経営情報コースで学ぶ領域の全体像をイメージできるようになり、(経営情報・デザイン情報)両コースの各分野において卒業研究を進める上でも、多角的な視点から考察・判断できるようになる。また、進路選択の判断を自分自身で行えるようになる。
先修条件	
実務経験	
その他	本講義は「必修科目」であり、5人の教員がそれぞれ評価するので、「毎回必ず出席」すること。